

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年03月22日

計画の名称	世界中から人を惹きつける国際アート・カルチャー都市のメインステージ											
計画の期間	平成30年度～令和04年度(5年間)											
交付対象	豊島区											
計画の目標	大目標：世界中から人を惹きつける国際アート・カルチャー都市のメインステージ 目標1：賑わいを生む交流拠点機能の強化 目標2：文化・芸術等の発信・交流機能の強化による、まちの魅力向上 目標3：道路や公園等の公共空間の活用による文化・芸術等の発信・交流機能の強化											
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	1,371	A	1,371	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0%

番号	計画の成果目標(定量的指標)				定量的指標の現況値及び目標値		
	定量的指標の定義及び算定式				当初現況値	中間目標値	最終目標値
					H29当初	H31末	R4末
1	池袋地区における主要な文化芸術拠点の利用人数 東京芸術劇場、新ホール(従前施設名：豊島公会堂)、新区民センター(豊島区民センター)のホール部分における、年間の利用人数の合計				104万人	72万人	115万人
2	主要な道路・公園でのイベント日数 池袋駅周辺の主要な道路(グリーン大通り、南北区道)と主要な4つの公園(池袋西口公園、中池袋公園、南池袋公園、防災公園)の年間のイベント日数の合計(各施設の年間イベント日数の合計)				237日	150日	320日
3	アンケートにより「池袋周辺で、新宿、渋谷などにない魅力あるまちづくりが進んでいる」と考える区民の割合 区内に2年以上住んでいる18歳以上の人を対象にしたアンケートで、「池袋周辺で、新宿、渋谷などにない魅力あるまちづくりが進んでいる」という問い合わせに対し、「どちらかというとそう思う、どちらともいえない、どちらかというとそう思わない」の選択肢の中で、どちらかというとそう思うに回答した割合				30%	33%	35%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靭化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業																					
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）		全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況					
		一體的に実施することにより期待される効果																			
		備考																			
都市再生整備計画事業	A10-001	都市再生	一般	豊島区	直接	豊島区	-	-	都市再生整備計画事業(池袋地区)	都市再生整備計画事業 (128ha)	豊島区				1,371		-				
																小計	1,371				
																合計	1,371				

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
事後評価委員会 委員構成：東京工業大学教授、都市整備部長、土木担当部長 担当部署：文化デザイン課、都市計画課、交通・基盤担当課、公園緑地課	令和4年2月
事業効果の発現状況	
定量的指標に関する 交付対象事業の効果の発現状況	<p>【池袋地区における主要な文化芸術拠点の利用人数】 ・コロナ禍の影響により未達成となったが、令和3年度の利用人数は令和2年度の27万人より増加し改善している。</p> <p>【主要な道路・公園でのイベント日数】 ・コロナ禍において様々なイベントが抑制され、予定回数の実施ができず、目標が達成できなかった。</p> <p>【アンケートにより「池袋周辺で、新宿、渋谷などにない魅力あるまちづくりが進んでいる」と考える区民の割合】 ・池袋西口公園、中池袋公園を含む4つの公園やHareza池袋の整備により、数値が増加した。</p>
定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
・整備した施設について、利用もらうための情報発信を行うとともに、施設が安全かつ効果的に利用できるよう維持管理、利用促進に取り組む。 ・グリーン大通りや整備した各公園における相互連携を強化し、回遊性の向上に取り組む。	

目標値の達成状況					
番号	指標（略称）				
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因			
1	池袋地区における主要な文化芸術拠点の利用人数				
	最終目標値 115万人	コロナ禍の影響により未達成となったが、令和3年度の利用人数は令和2年度の27万人より増加し改善している。			
2	主要な道路・公園でのイベント日数				
	最終目標値 320日	コロナ禍において様々なイベントが抑制され、予定回数の実施ができなかった。			
3	アンケートにより「池袋周辺で、新宿、渋谷などにない魅力あるまちづくりが進んでいる」と考える区民の割合				
	最終目標値 35%	池袋西口公園、中池袋公園を含む4つの公園やHareza池袋の整備により、数値が増加した。			